

別表

騒音または振動防止の方法
()を使用する作業

該当する事項に○印をして下さい。

		項 目	内 容	
作業に係る措置	建設機械・工法	① 使用する建設機械について	1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械 3. その他	
		② 標準型建設機械を使用する場合その選定の理由について	1. 低公害型の開発普及が十分でない 2. 短期間 3. 小規模作業 4. 敷地大 5. 資金面 6. 周辺に民家等なし 7. 施主の指示 8. 設計段階で決定済 9. その他 ()	
		③ 採用する工法について	1. 低公害型工法 2. 標準型工法 3. その他	
		④ 標準型建設機械を使用する場合その選定の理由について	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施工上困難 3. 短期間 4. 資金面 5. 施主の指示 6. 周辺に民家等なし 7. 設計段階で決定済 8. 敷地大 9. その他 ()	
	公害防止対策	⑤ 公害防止の対策内容について	1. 防音塀 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 動力源の適正配置 6. 作業時間帯の配慮 7. その他 ()	
		⑥ 対策の範囲について	1. 防音塀[a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周辺] 2. 防音シート[a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周辺] 3. 防音パネル[a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周辺] 4. 防音カバー[a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周辺]	
		⑦ 対策を講じない場合、その理由について	1. 周辺に民家等なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他 ()	
工事現場における措置	公害防止の管理体制	⑧ 公害防止の管理体制について	1. 苦情対応責任者 a 選任(常駐・非常駐 [代行者選任]) b 自主管理責任者兼務 c 所長兼務 2. 苦情専用窓口設置 3. ガードマン配置 4. その他 ()	
		⑨ 現場周辺のパトロールの実施について	1. 定期的実施 2. 随時実施	
	現場周辺状況	⑩ 周辺に住宅、教育施設、病院等の有無について	1. 約30m以内に a 住宅(密集・普通・疎) b 病院 c 事務所(密集・普通・疎) d 教育施設 e 精密機械工場等 f その他静穏を必要とする施設	2. 無
		⑪ 搬出入道路と周辺の状況について	主として通過する道路 [1. 幹線 2. 細街路] 道路周辺の民家等 [密集・普通・疎]	
	苦情が生じた場合の措置	⑫ 苦情発生時の処理体制について	1. 現場責任で対応 2. 本社責任で対応 3. その他 ()	
		⑬ 工事現場での措置について	1. 防止対策の強化 [a 防音塀 b 防音シート c 防音パネル d 防音カバー] 2. 作業時間・曜日等の変更 3. 工法、建設機械の変更 4. 動力源の適正配置 5. 陳情者に誠意をもって説明 6. その他 ()	
⑭ 搬出入道路の措置について		1. 経路の変更 2. 時間・曜日等の変更 3. 台数の減少 4. 陳情者に誠意を持って説明 5. その他 ()		
その他	住民への周知	⑮ 周辺の方法について	1. 説明会 2. 地元役員等折衝 3. 各戸説明 4. 立看板 5. 周知文配付 6. その他 ()	
		⑯ 建設作業終了予定日	年 月 日	
その他		⑰ 前回は届出をした作業で苦情等が生じたために、特に講じた措置について	1. 有 措置の内容:	2. 無
		本作業の公害防止自主管理責任者	氏 名	代行者も選任している場合その氏名